

未来を見据えた質問の数々



初めて立つ壇上でも臆せずに

自分の意見をはっきりと主張



議長を務めた山倉梓さん(左)と斎藤羽翼さん

中学生に議会の役割や仕組みを学んでもらい、市政に対する関心を深めてもらうと「中学生議会」が8月18日、市議会議場で開催されました。参加したのは、市内11中学校の代表24人。議長選挙で選ばれた議長役の生徒の議事進行により、地域の身近な問題から市の将来に関することまで、中学生の視点からさまざまな質問が出されました。今回は、各議員の主な質問とそれに対する答弁の一部を紹介します。

防犯対策について

大栄中学校

2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けた防犯対策の強化について、どのように考えていますか。

〔市長〕市では、防犯対策として、青色防犯パトロールや防犯カメラの設置、防犯ブザーの配布、防犯灯設置の促進などに取り組んできました。東京オリンピック・パラリンピックに向けても引き続きこれらの取り組みを実施していきます。また、市民一

人一人の防犯意識を高めるための啓発を行い、自主的な防犯活動の促進を図ることで、防犯対策を強化していきます。

外国人観光客への
分かりやすい案内について

中台中学校

外国人にも分かりやすい案内板や案内表記、パンフレットやアナウンスについて、どのような対策をしていますか。

〔市長〕外国人観光客に分かりやすい案内ができるよう、外国語を併記した観光案内板を市内12



質問の機会を求め举手

美化活動について、どのような取

ごみ問題と
リサイクル活動について

玉造中学校

力所に設置しています。道路の案内標識についても、国や県、警察などと協力しながら英語表記の変更にも順次取り組んでいます。また、多言語で表記された観光マップを市内の観光施設などで配布しているほか、市観光情報サイト「FEELE成田」も多言語で情報提供しています。そして、今年7月には、外国人観光客自身が選択した言語で観光・災害情報を受け取れる「多言語観光・災害情報配信アプリ」の運用を開始しました。

り組みを行っていますか。

【市長】市では、毎年5・8・12

月に、地域ぐるみの環境美化運動を実施しています。このほかにも、JＲ成田駅・京成成田駅周辺で月1回、ボランティアの協力の下、駅前クリーン運動を実施しています。ごみ問題については、ポイ捨てをしないというマナーの向上が重要です。今後も、市民一人一人へ啓発していくとともに、各種団体や企業各小中学校などで行われているボランティアによる清掃活動をさらに広げるよう努めていきます。

観光対策について

成田高校付属中学校

外国人に成田を知ってもらった

め、より効果的な情報発信が必要であると考えますが、市ではどのように考えていますか。

【市長】市では、市内の外国人宿

泊客を対象にアンケート調査を実施しました。それによると、訪日に当たった情報の入手手段として、多くの人が旅行会社のパンフレットやホームページ、旅行雑誌、知人・友人からの口コミやSNS(会員制交流サイト)と回答しています。これを受け、市では、FEELE成田の内容の充実や海外情報誌への観光PR記事の掲載、国際医療福祉大学の留学生などの協力によるSNSでの外国人目線からの情報発信に取り組んでいきます。

自然環境の保全について

下総みどり学園

自然環境の保全に対する取り組みについて、聞かせてください。

【市長】本市の豊かな緑や自然を

未来に引き継ぐため、市民・事業者・市が、「環境基本計画」で定めた目標に向け、それぞれの日常生活や事業活動の中で、自主的に環境に配慮して行動するよう取り組んでいます。このほかにも、市内の自然環境の現状や動植物の生息状況の移り変

わりを把握するため、動植物生息調査をおおむね10年ごとに実施しています。この調査結果を基に自然観察ガイドを作成し、小中学校に配布したほか、市のホームページにも掲載して

か。
【市長】市では、「子ども・子育て
保育園などの十分な確保について、どのような対策をしていますか。

保育施設の確保について
久住中学校



出席した中学生議員(敬称略)

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 大栄中学校…椿 彩乃、藤崎 涼 | 久住中学校…村田 愛実、石毛 海 |
| 中台中学校…菅谷 紀香、野間口 美南 | 西中学校…植田 愛冬、愛冬、優輝、伊藤 拓海 |
| 玉造中学校…板倉 紬音、的野 花菜音 | 吾妻中学校…齊藤 山倉 多田 |
| 成田高校付属中学校…小川 凌央、信末 賢人 | 成田中学校…山倉 多田 |
| 下総みどり学園…齋藤 悠樹、川瀬 拓哉 | 公津の杜中学校…齋藤 羽翼、秋本 百音 |
| 遠山中学校…鈴木 悠吾、石井 陽 | |



(上段)堂々とした中学生議員 (下段・左)投票で議長を選出 (下段・右)メモを取りながら答弁を聴く

支援事業計画」に基づき、平成27・28年度に認可保育園1園、0～2歳児を対象とする小規模保育事業所6カ所を開設するなどしました。さらに、今年4～7月に、認可保育園2園、本市初となる認定こども園2園、小規模保育事業所2カ所、家庭的保育事業所1カ所を開設しました。ほかにも、市立保育園の大規模改修工事に併せて定員の増加を図ることで、合計600人以上の保育の受け皿を新たに確保しました。その結果、国の基準に基づく待機児童は、7月1日現在で0人を達成しました。市では今後も、市立保育園の大規模改修工事を進める中で定員の増加を図るなど、さらなる保育の受け皿の確保に努めていきます。

国際医療福祉大学医学部付属病院ができることにより、遠山地区へどのような効果や影響があるか予想される遠山地区の変化について

遠山中学校

国際医療福祉大学医学部付属病院ができることにより、遠山地区へどのような効果や影響があるか予想していますか。

〔市長〕 国際医療福祉大学医学部

付属病院は、平成32年中の開院が予定されています。身近で高度な医療を受けることができることはもちろん、周産期医療や救急医療、災害医療なども充実し、医療環境が大きく向上することが予想されます。このほかにも、病院に関連する業務の従事者の居住による人口の増加、周辺道路の拡幅やバス事業者による路線バスの乗り入れなど道路交通アクセスの向上、医療産業の集積などが予想されます。結果として、付属病院周辺が本市のまちづくりの新たな核として成長し、遠山地区のみならず、市全体にもさまざまな効果をもたらすことが期待されます。

英語教育への取り組みについて

西中学校

市の英語教育における、英語で対話することを目的とした取り組みについて、聞かせてください。

〔教員長〕 市では、文部科学省より特別な認可を受け、小学1年生から教科として英語に慣れ親しむ授業を行っています。中学校では、ほかの市町村より英語の授業数を年間15時間程度増やし、本市独自の授業プランに基



市長講評

中学生議員からの質問に
答える小泉市長

中学生議員の皆さんからの質問は、成田市が直面している課題をはじめ、皆さんの学校生活をより実りあるものとするための提言であったり、国際空港を擁する本市ならではの外国人の視点での提言であったりと、本当に素晴らしいものでした。何よりも、皆さんの本市に対する思いを強く感じました。本日いただいた質問・提言は、私のモットーとする「住んでよし 働いてよし 訪れてよし」の生涯を完結できる空の港まちづくりに、そして、今後の市の発展に、大いに役立てていきたいと思っております。

今、将棋界では中学生棋士の藤井四段が活躍しています。また、サッカー界では久保選手が15歳でJリーグ最年少得点を決めたり、卓球界では14歳の張本選手が世界の舞台で戦ったり、競泳界では池江選手が日本選手権で五冠を達成したりと、さまざまな分野での中学生・高校生の活躍には目を見張るものがあります。今日、それぞれの夢を述べてくれた議員もいらっしゃいましたが、夢の実現に向けた皆さんのこれからの歩みに大いに期待するとともに、市としても、皆さんを支えていきたいと思っております。

づき、学んだことを実際の場面で使うことを重視した活動を取り入れていきます。さらに、市内全校に48人の外国人英語講師を配置し、英語によるコミュニケーション能力の向上を図っています。これらは全国的に見ても先進的な取り組みです。本市は、校外でも外国人と英語で話す機会が多くありますので、ぜひ授業で学んだことを生かしてください。

東京オリンピック・パラリンピックに向けた戦略について

吾妻中学校

2020年東京オリンピック・パラリンピックでアメリカ陸上チームの事前キャンプを受け入れるに当たり、市独自のおもてなしや準備について、聞かせてください。

陸上北京大会アメリカ陸上チームの事前キャンプを受け入れました。その際、充実した競技施設や運営ボランティアをはじめとしたおもてなしが同チームからとても高い評価を受けたことが、このたびの誘致につながったものと考えます。平成27年の事前キャンプでは、小中学生をはじめとした市民とトップアスリートが身近に触れ合うイベントや、成田山新勝寺での必勝祈

学校教育について

成田中学校

願の御護摩祈禱の体験などが行われました。これらのノウハウを生かし、東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプでも、トップアスリートと身近に触れ合ったり、成田の魅力を発信したりする機会をぜひ作りたいと考えます。

道徳が特別な教科として評価されるようになるそうですが、どのような評価が行われるのですか。

【教育長】小学校では平成30年度から、中学校では平成31年度から、道徳の評価を行うこととなりました。ほかの教科とは性質が異なり、児童・生徒を比較したり数値によって評価したりするものではありません。児童・生徒自身の問題として、一人一人が道徳の授業や日常生活を通してどのように成長したか、その様子を言葉で表現していきます。評価というと、それが直接成績に結び付くように考えがちですが、これは児童・生徒自身の成長を認めて伸ばしていくための評価です。皆さんには、自分が考えたことや感じたことを素直に表現していただきたいと

思います。

子どもの安全対策について

公津の杜中学校

子どもたちがたばこの火や、たばこの煙に触れないよう配慮することについて、市ではどのように考えていますか。

【市長】市では、「空き缶等及び吸い殻等の散乱の防止に関する条例」を定め、吸い殻のポイ捨て

についてはモラルの向上を図っています。このほか、JR成田駅で、駅利用者の動線から離れた場所へ喫煙所を整備することで、吸い殻のポイ捨てや歩行喫煙などの無秩序な喫煙の防止に取り組んできました。また、成田市商店会連合会では、表参道や公津の杜地区で、ステッカーを店頭に掲げることで、子ども連れの利用者や外国人が入店前に店内の喫煙事情を一目で確認できる取り組みを進めています。今後、喫煙者のマナー向上の啓発を行うとともに、喫煙による健康被害や受動喫煙に関する情報を提供するなど、皆さんの認識を高めていただくために努めていきます。

※くわしくは市民協働課市民相談室(☎20・1507)へ。